2026 年度

株式会社　自然教育研究センター
業務概要

自然の豊かさ、生命の尊さについて
年間１２０万人以上の方々と語り合えることが
私たちの誇りです

CES

Center for Environmental Studies

since 1990

企業理念（Mission）

「コミュニケーションを通して資源と人をつなぎ、持続可能な社会を実現する」

1990 年に自然教育とインタープリテーション（以下、「IP」）に特化した専門団体である株式会社自然教育研究センターが設立されて以来、36 年が経とうとしています

今後も我々が上質なコミュニケーションや拠点運営を継承し、持続的な社会を実現するためには、この IP の手法を活用・発展させながら、お客様及び地域社会に対して効果的なアプローチを意図的に企画立案・実践し、成果を上げていく必要があります。加えて、新たな事業を展開していくためには、さらなる先駆的で効果のある活動の実践も必要です。それらのベースとなる IP 技術の習得と能力を向上させ、地域資源と人をつなぎ、後世に残せる持続可能な社会を実現したいという想いがこの企業理念に込められています。

ビジョン（Vision）

長期ビジョン

コミュニケーションの力で人々が自然・歴史・文化を尊重している社会をつくり出している

バリュー（Value）

【企業理念】

コミュニケーションを通して資源と人をつなぎ、持続可能な社会を実現する

【バリュー】

❶ 人と積極的にコミュニケーションを取る姿勢がある
❷ 資源から価値や魅力を感受し、言語化することができる
❸ 相手を触発することの重要性を理解している
❹ 自己満足的なコミュニケーションにならないよう意識している
❺ ミッションに基づいて社会変容をもたらすことを目的としている

会社概要

■名称　　株式会社　自然教育研究センター
Center for Environmental Studies　（CES）

■役員　　代表取締役　小泉 大和　（*Koizumi Yamato*）
取締役　　村上 友和　（*Murakami Tomokazu*）
取締役　　荒牧 遼太郎（*Aramaki Ryotaro*）

■設立　　1989年 4月 1日　　任意団体として発足
1990年 9月30日　　株式会社に組織変更

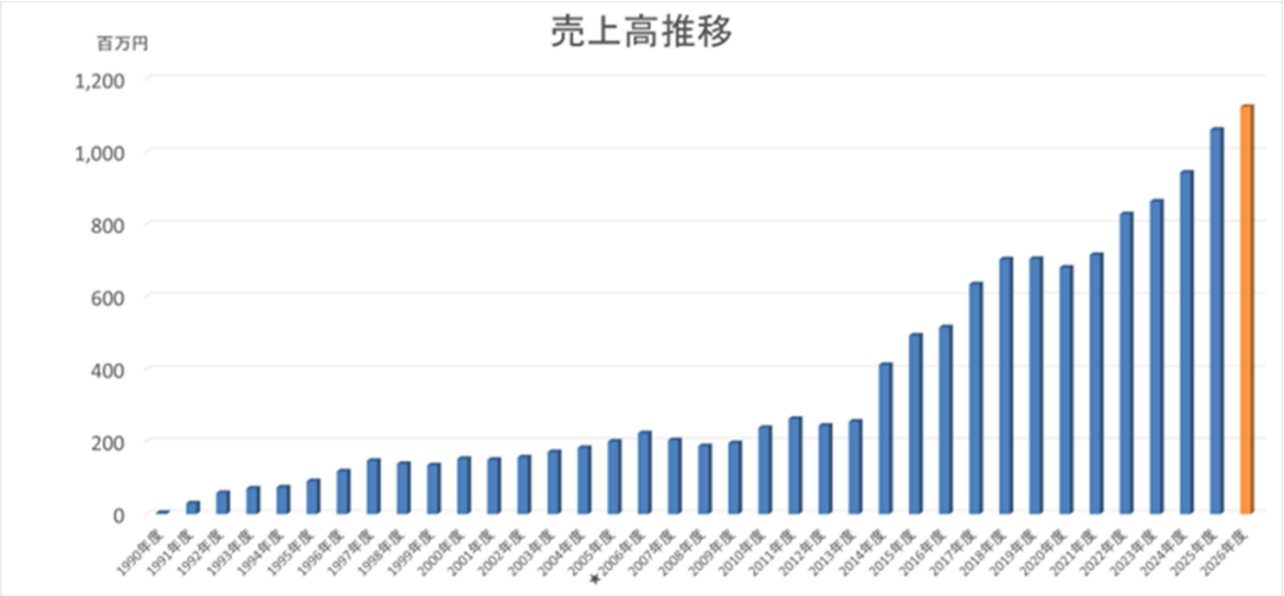
■資本金　　1,000万円

■本社　　〒190-0022　東京都立川市錦町 2-1-22
TEL　042-528-6595　　FAX　042-528-6596

■事業所　　世田谷支店、練馬支店、八王子支店、青梅支店
埼玉支店

■スタッフ　　常勤スタッフ：107名　　非常勤スタッフ：75名

■売上高推移　　1990～2025年度実績、および2026年度見込み



認証取得・登録

⑴ 環境マネジメントシステム

ISO14001:2015/JIS Q 14001:2015（2007年11月認証 取得）

REGISTERED ORGANIZATION
No. E1820-ISO14001

MS
CM002

⑵ 動物取扱業登録

第一種動物取扱業登録（東京都、展示）13東京都展第004225号（2014年3月 取得）

⑶ ワーク・ライフ・バランス

ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定（2016年10月 取得）

⑷ 旅行業登録

東京都知事登録旅行業地域-8057 号（2021 年 1 月 7 日 登録）

⑸ 環境省連携事業

環境省国立公園オフィシャルパートナーシップ（2022 年 9 月 締結）

National Parks of Japan
Official Partner

企業方針

企業理念を果たすために会社や社員が取り組む手段として以下の３つの企業方針を複合的に組み合わせることにより、事業を展開していきます。

企業方針⑴ 自然教育の実践による普及啓発を行うこと
企業方針⑵ 自然教育を実践できる人材育成をすること
企業方針⑶ 自然教育により資源の価値が理解される場と機会を増やすこと

自然教育とは「資源（自然・文化・歴史）の価値を工夫して伝えることで人々へ持続可能な社会への行動を促すこと」であり、この３つの企業方針で、行政・民間企業・地域住民・市民団体などの様々な立場の方々との連携・合意形成をしながら 地域のもつ資源（自然・歴史・文化）の価値を人々に伝えるために教育的な事業活動を展開します。

企業方針(1)「自然教育の実践による普及啓発を行う取組み」

①ビジターセンター・ネイチャーセンター・生物飼育施設等の拠点施設および公園における指定管理業務・運営管理業務・インタープリテーション業務
②市民参加型管理運営を目指す施設、および公園における運営サポート・組織づくり
③教育系施設における昆虫等の生き物の飼育、植物の栽培およびミュージアムショップ運営
④地域のポテンシャルを活用した体験学習・自然教室・プログラム等の企画運営
⑤エコツアー・シンポジウム等の企画運営

港区都市公園における生き物を活用した体験プログラム

GO OUT JAMBOREE　におけるキッズフィールド・体験型プログラム

埼玉県における里山子どもキャンプ

足立区生物園の大温室における放蝶プログラム

企業方針⑵「自然教育を実践できる人材育成をする取組み」

①地域におけるインタープリター・ファシリテーター等の人材育成、および研修会の企画運営
②拠点施設における OJT（オン･ザ･ジョブ･トレーニング）業務、およびコーディネート業務
③ボランティア研修、およびボランティア団体の組織づくり・運営サポート
④施設の管理運営に関する評価、活性化への指導
⑤セミナー・ワークショップ等の企画運営・指導

各地における研修会・人材育成業務

所沢市におけるみどりのパートナー育成業務

世田谷区二子玉川公園におけるボランティア・コーディネート業務

足立区桑袋ビオトープ公園におけるボランティアによる水辺管理

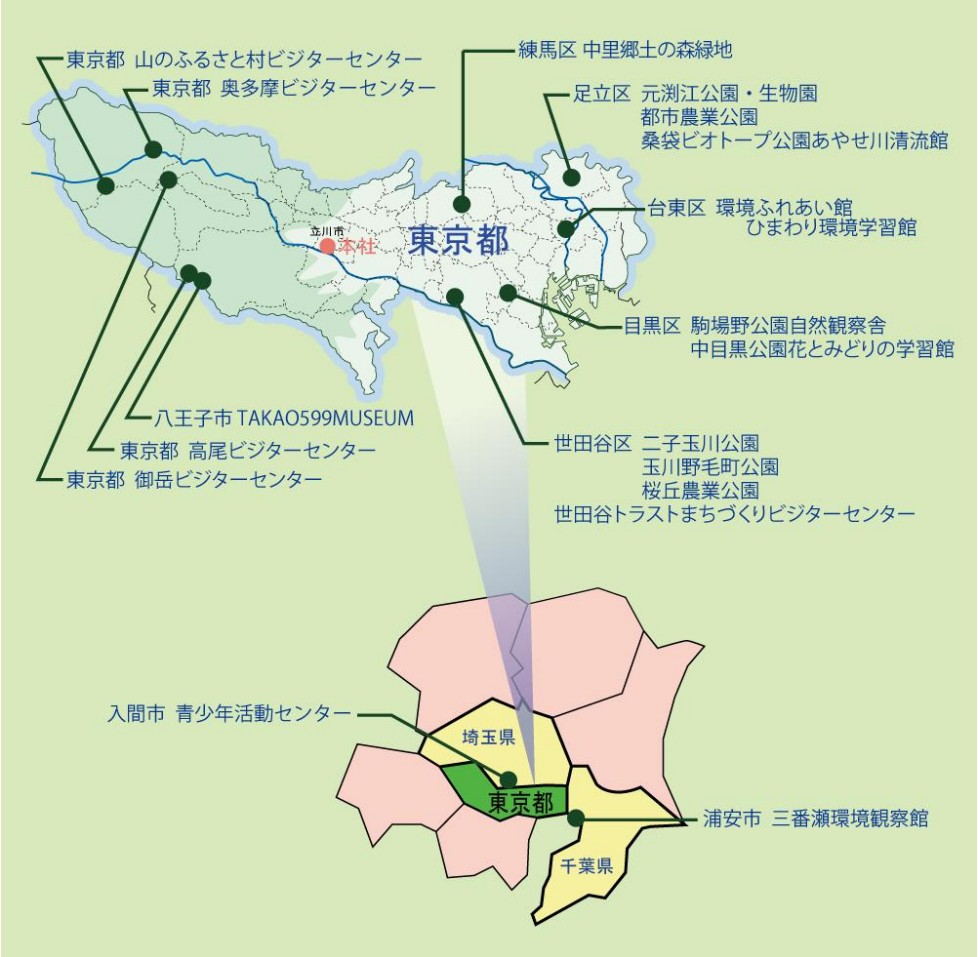
企業方針(3)「自然教育により資源の価値が理解される場と機会を増やす取組み」

2026年度現在、1都5区2市1町1財団法人1民間企業の多様なクライアントから、自然公園、里山、都市公園、農業公園、干潟において自然教育、環境教育、生物飼育関連の18公園・施設の指定管理者、管理運営・解説・生物飼育等の各種業務等に取り組んでいます。

■ クライアント
- 東京都
- 足立区、目黒区、台東区、世田谷区、練馬区、入間市、浦安市、奥多摩町
- 一般財団法人世田谷トラストまちづくり、株式会社京王エージェンシー

■ フィールド･･･山域、丘陵地、河川、湖沼、干潟、森林、雑木林、草地、農地、緑地、都市
動物園・水族館・昆虫飼育施設、博物館･･･

■ テーマ･････自然教育・環境教育、自然環境、森林、里山、都市、河川、海洋
生態系、野生動物、生物多様性、外来種、ビオトープ、生命、農林業
有機農業、食育、園芸、園芸福祉、地域文化、ライフスタイル
地域経済、環境保全、市民協働･･･



株式会社 自然教育研究センターが事業展開する公園・施設

■東京都内自然公園における指定管理者　3件

1. 東京都八王子市　　高尾ビジターセンター

発注者：東京都（指定管理）

業務期間：1998 年度～2017 年度（業務委託 20 年間）
2018 年度～現在　　（指定管理 9 年目）

業務：解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、施設管理業務、園地管理業務など

特徴：解説員が常駐するビジターセンターとして草分けであり、プログラムや展示を通して、人と自然の関わりについて情報提供を行う

～東京近郊に位置しながらも豊かな自然環境が残された高尾山～
年間 250 万人以上の登山者数が世界一とされる高尾山には、冷温帯と暖温帯の気候区分を特徴づける森林が分布し、整備された 6 つの自然研究路を歩くことにより、それぞれの植生・地形に適応した多様な動植物を観察することができる。

2. 東京都青梅市　　御岳ビジターセンター

発注者：東京都（指定管理）

業務期間：1992 年度～2017 年度（業務委託 26 年間）
2018 年度～現在　　（指定管理 9 年目）

業務：解説業務、展示制作業務、施設管理業務、園地管理業務など

特徴：御岳ビジターセンターは御岳山上に位置し、地元観光協会と連携した様々なプログラムを展開することにより、地域振興の拠点として位置づけられる

～四季折々の自然、江戸時代から続く歴史・文化が融合する御岳山～
御岳山では、山頂に建立された武蔵御嶽神社、江戸時代から続く御師集落と人々の暮らし、さらに苔むした岩々と清流が続くロックガーデン、美しい広葉樹林が広がる大塚山など、自然・歴史・文化をともに体感することができる

3. 東京都奥多摩町　　奥多摩ビジターセンター	
	発注者：東京都（指定管理）
	業務期間：2020 年度～現在（7 年目）
	業務：解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、施設管理業務、園地管理業務など
	特徴：奥多摩の自然・文化・登山道の案内とともに、東京都奥多摩エリア自然公園ビジターセンターのヘッドクォーター的機能を目指す
	～都心から約 2 時間、秩父多摩甲斐国立公園の玄関口・奥多摩～ 埼玉県・東京都・山梨県・長野県に広がる秩父多摩甲斐国立公園は、首都圏に最も近い国立公園として 1950 年に指定され、登山・ハイキング・キャンプ・沢登りなど、自然を楽しむ多くの利用者で賑わう

■東京都内自然公園における業務委託　2件

4. 東京都奥多摩町　　山のふるさと村ビジターセンター	
	発注者：奥多摩町
	業務期間：1991 年度～現在（36 年目）
	業務内容：解説業務、展示制作業務、日常的施設管理業務など。
	特徴：奥多摩湖畔に位置する山のふるさと村開園前から、自然環境調査等に関わり、CES の出発点とも言えるビジターセンター
5. 東京都八王子市　　TAKAO 599 MUSEUM	
	発注者：株式会社京王エージェンシー
	業務期間：2016 年度～現在（11 年目）
	業務：解説業務、ボランティア・コーディネート業務など
	特徴：高尾山の自然のみならず、八王子市周辺地域をフィールドにした自然環境など、地域に根ざしたテーマによって展開を図る

■東京都内都市公園における指定管理者　2件

6. 東京都足立区　　足立区元渕江公園・生物園	
 	発注者：足立区（指定管理者、共同事業体・代表団体）
	業務期間：2003 年度～2013 年度（業務委託 11 年間） 2014 年度～現在　　（指定管理 13 年目）
	業務：受付業務、解説業務、展示制作業務、生物飼育業務、ボランティア・コーディネート業務、ミュージアムショップ運営業務、施設管理業務、公園管理業務など
	特徴：昆虫・魚類・両生爬虫類・鳥類・哺乳類など、様々な生き物の生体展示、生き物とのふれあいを通して、命の大切さを伝える
	～いのち・ふれあい・共生がテーマ　元渕江公園・生物園～ “いのち”の営みを続ける生きものたちとの“ふれあい”の場として、命の尊さを感じられる展示やプログラム、生きものとの心温まる交流を通じ、自然との“共生”について学べる。

足立区生物園のニュースレター

7. 東京都足立区　　足立区都市農業公園

発注者：足立区（指定管理者、共同事業体・代表団体）

業務期間：2017 年度～現在（10 年目）

業務：解説業務、展示制作業務、有機農業展開、温室管理業務、ボランティア・コーディネート業務、施設管理業務、公園管理業、レストハウス運営管理務など

特徴：有機農業の実践と安全安心な公園管理による食育を展開するとともに、生物多様性保全の重要性を伝える

～自然に学ぶ、自然と遊ぶ、自然と共に生きる　都市農業公園～

有機農業による農業体験などを中心に、農のある暮らしの体験、四季折々の自然や花とのふれあい、安全安心な食育など様々な質の高いプログラムを楽しむことのできる公園を目指す

足立区都市農業公園のニュースレター

■東京都内都市公園における業務委託　8件

8. 東京都目黒区　　駒場野公園自然観察舎

発注者：目黒区

業務期間：1999 年度～現在（28 年目）

業務：解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、日常的施設管理業務、環境管理業務など

特徴：雑木林を中心とした都市公園において、複数のボランティアグループと連携して、公園の管理運営を実践する

9. 東京都目黒区　　中目黒公園花とみどりの学習館

発注者：目黒区

業務期間：2002 年度～現在（25 年目）

業務：解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、日常的施設管理業務、環境管理業務など

特徴：ハーブや園芸植物中心の都市公園において、園芸技術を活用し、ボランティアグループと連携した公園の管理運営を実践する

10. 東京都足立区　　足立区桑袋ビオトープ公園あやせ川清流館

発注者：足立区

業務期間：2005 年度～現在（22 年目）

業務：解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、日常的施設管理業務、環境管理業務など

特徴：綾瀬川など水質浄化の普及啓発とともに、ビオトープ管理技術により、区民協働型公園の管理運営を実践する

～もともとあった足立の自然の姿を取り戻す桑袋ビオトープ公園～

人の手によって生き物を持ち込むのではなく、区民と一緒に、生き物たちが集まり暮らす環境づくりを行うとともに、豊かな自然や生き物を活用して綾瀬川や身近な生き物について楽しく学ぶ環境教育の場としての機能を目指す

11. 東京都台東区　　環境ふれあい館環境学習室

発注者：台東区

業務期間：2006 年度～現在（21 年目）

業務：オン･ザ・ジョブ・トレーニング（OJT）業務など

特徴：解説業務、展示制作業務、プログラム開発など、スタッフやボランティアに対して OJT 形式による研修を行う

12. 東京都世田谷区　　二子玉川公園

発注者：世田谷区

業務期間：2013 年度～現在（14 年目）

業務：ボランティア・コーディネート業務、解説業務、展示制作業務、施設管理業務、日常的公園管理業務など

特徴：区民ボランティアの活動支援、企画コーディネートを行うことで、地域住民の参加による公園の運営管理を実現する

～住民参加型による運営管理　二子玉川公園～

国分寺崖線のみどりと多摩川の水辺に囲まれた眺めのよい公園で、眺望広場からは丹沢の山々や富士山を望むことができる。世田谷区立の公園として初の本格的な日本庭園も整備され、有形文化財に登録された旧清水邸書院が復元されている

13. 東京都世田谷区　　玉川野毛町公園

発注者：世田谷区

業務期間：2024 年度～現在（3 年目）

業務：区民活動支援、区民参加型会議体運営、公園施設管理運営、軽飲食スペース運営、区民協働公園管理業務など

特徴：アクティブ DAY、デザイン DAY、オープンパークによる玉川野毛町公園パークらぼ運営、およびコミュニティカフェ運営に取り組む

14. 東京都世田谷区　　桜丘農業公園

発注者：世田谷区

業務期間：2025 年度～現在（2 年目）

業務：プログラム・講習会運営業務、ボランティア・コーディネート業務、日常的施設管理業務、区民協働農地管理業務など

特徴：区内農業の文化・歴史を学び、農業・農地の多面的な機能を理解することにより農地の保全、都市農業の振興を図る。

15. 東京都世田谷区　　世田谷トラストまちづくり ビジターセンター

発注者：一般財団法人世田谷トラストまちづくり

業務期間：2010 年度～現在（17 年目）

業務：解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、日常的施設管理業務、市民緑地管理業務など

特徴：ナショナルトラスト、まちづくりを目的に活動する財団が所管し、野川沿いに位置するビジターセンター機能等を強化する

16. 東京都練馬区　　中里郷土の森緑地

発注者：練馬区

業務期間：2017 年度～現在（10 年目）

業務：解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、生物飼育業務、日常的施設管理業務など

特徴：身近な生き物の飼育・生体展示と体験型プログラム等の教育普及により、生物多様性保全への取組みを実践する

～みどりの豊かさを実感できる場　中里郷土の森緑地～

緑の保全と創出に関する意識の向上を図るために、身近な生き物の飼育・生体展示、緑とふれあう体験プログラムを展開するとともに、緑地や周辺地域を保全するボランティアの養成、コーディネートを実践し、区民協働を推進する

■埼玉県里山における業務委託　1件

17. 埼玉県入間市　　入間市青少年活動センター	
	発注者：入間市
	業務期間：2018 年度～現在（9 年目）
	業務：解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、地域団体支援業務、自然環境管理業務など
	特徴：加治丘陵の豊かな自然を活かした野外活動、地域団体と連携したプログラムを通して、自分らしさを発見する場の創出を図る

■千葉県干潟における業務委託　1件

18. 千葉県浦安市　　三番瀬環境観察館	
	発注者：浦安市
	業務期間：2019 年度～現在（8 年目）
	業務：解説業務、地域団体支援業務、学校団体対応業務など
	特徴：CES 初となる海辺の環境教育拠点施設であり、三番瀬の豊かな環境を活かして、地域に根ざした展開を図る

各拠点の拠点管理運営ビジョン

私たちの技術や
アイデアが必要でしたら
ご連絡ください

人と自然の関係がよくなれば
もっとみんなうまくいく・・・

CES

Center for Environmental Studies

株式会社　自然教育研究センター

〒190-0022 東京都立川市錦町 2－1－22

TEL：042-528-6595

FAX：042-528-6596

ＨＰ　https://www.ces-net.jp/

E-mail ces-info@ces-net.jp